

週刊 愛知民報

2021年
10月17日
第2558号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

「党員人生かけて 政権交代を実現する」

「比例は共産党、共闘勝利」



総決起



豊橋市



津島市

もとむら候補「四つのチェンジ」語る

日本共産党の、もとむら伸子衆院議員は、衆院解散を控えた9、10の両日、愛知県内を駆けめぐり、「比例代表での共産党躍進で何としても東海2議席を必ず奪回し、3議席をめざす」取り組みに全力をあげる決意を表明しました。

10日夕に名古屋市中東区の大型店前でおこなった街頭宣伝(写真)では、くらし、環境、ジェンダー、平和の「4つのチェンジ」を政権交代で必ず実現することを訴え、「特にコロナ禍のもとの病床削減や高齢者医療費2倍化など医療・福祉改善は許せません。ケアに優しい政治を実現しよう」と述べました。

四つのチェンジで 自公政権にかわる新しい政治を

- 1、日本共産党の新経済提言——コロナ危機を乗り越え、暮らしに安心と希望を
- 2、地球の未来を守る政治への転換——気候危機を打開する日本共産党の2030戦略
- 3、ジェンダー平等社会の実現、多様性と個人の尊厳を大切にする政治への転換
- 4、憲法9条を生かした外交への転換で、平和な日本とアジアをつくる

6日の総選挙勝利をめざす全国決起集会を受けて、愛知県内の共産党と後援会組織は各地で決起集会を開催。参加者は発言で、「党員人生をかけて政権交代を実現する選挙だ。がんばれば勝利できる」(豊橋市)「8月から支持拡大を開始。公示まで600人という自分の目標にメドついた」(豊橋市)「89歳の男性が毎日欠かさず朝立ち宣伝を開始した」(田原市)「高齢で無理とはいええない。共産党員としてやる時はやる」(あま市)など。「総選挙を2回たたかう構えで」「運動テンポの10倍飛躍めざす」との志位委員長への訴えに応える猛奮起が広がっています。



志位和夫委員長来る

10月23日(土)
午前11時30分

名古屋栄
オアシス21前